

子育て応援無料ミニコミ誌

https://hirotarian.ne.jp



ひろたりの まっず HIROTARIAN KIDS



2022年 10月号

毎月第1日曜日発行

発行：廣田新聞店(横浜市青葉区市ケ尾町1737) / 発行部数：青葉区8万部、都筑区2万部



8月、孫のお食い初めを甲斐でやりました。が、生後100日目の赤ちゃんなのに、みんなの前で笑い顔で一生懸命、会を盛り上げていました。
Fさんファミリー 荻田西



ラグビーに挑戦

9月初め芝生の爽やかな香り、子どもたちとコーチの楽しそうな会話が風に乗って運ばれてくる。ドーモ!!ひろた突撃体験隊、目指せ中年の星澤田です。今回は子ども向けのラグビースクールがあると聞き、53歳、少し年齢多めの少年ですが、子どもたちに交じり体験して来ました。とはいえラグビーボールを触るのは初めてです。高学年と思われる子どもたちのタックル練習見るとなかなかの迫力。果たしてついていけるのか不安です。

古屋校長先生に「取材の人の体験は幼児クラスなので大丈夫です」と声を掛けていただきほっと一安心。幼児クラスのみんなにあいさつをして準備運動からゲームへ参加します。

4名の男子、2名の女子にコーチ4名ついてのゲームです。ラグビーボールの感触を確かめているとコーチから「みんなー、ラグビーボールを持つときはしっかりと両手で持つんだよ」とアドバイス。うおー、気持ち盛り上がってきた。

ルールは両腰にマジックテープで付けた布を、敵役(鬼)のコーチに



秋ですね!食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋、皆さまはどう過ごされますか?今月号は「学びの秋」特集。実は習いごとを始めるのには、ドタバタした新学期よりちょっと落ち着く秋がおすすめ。あまりやったことのないものをということで、「ラグビー」と「プログラミング」を体験してきました。



取られないようにトライを目指す。取られたら自分も鬼になってしまおうというもので超盛り上がります。おとりで大きい少年(私)が右に行った瞬間に左からみんながゴールヘトライする作戦。
見事に作戦成功...!と思ったらコーチが私の左横に急接近...しかしゴールは目の前だ...鬼が手を伸ばし、左腰の布に手を掛けた瞬間、スルリと避けた!つもりだったが足がもつれざザッ。滑り込み何とかトライ!!1人の女の子が寄ってきて一

言「ねえねえボールは両手で持ちなさい」忘れてた(笑)

その後休憩を取っているときに三重野コーチと談笑。

三重野コーチ「うちのスクールは、ラグビー好きの親たちが自然発生的に集まったスクールで、一切親御さんたちに面倒をかけず、コーチは無償、弁当も持参でやっています。元プロの人や社会人でやっていた人、部活でやっていた人、ラグーマンに憧れていたお母さんなどみんな仲良くやっています。自分の子どもが卒業したあとも残って教えてくれる人もいます」

澤田「へー、毎週ですよ。そこまで駆り立てるモノって何ですか」

三重野コーチ「自分の場合は“勇気”が見られた瞬間かな。今まで怖くてタックルを避けていた子どもが、どうしても勝ちたい一心で相手にぶつかっていったとき成長したな、すごいなとこちらも感動するんですね。あとは教え子がコーチとして戻ってきたり、花

園やリーグワンで活躍している姿を見ながら、『あのタックルの癖は俺が教えてやったんだ』なんて酒の肴にしながら成長を楽しんでますよ」

青空の下、緑いっばいのグラウンドで大人も子どももみんな笑顔で楽しんでいました。ユニフォームに書かれている『RUGBY IS FUN』の文字がきらきら光り輝いて見えました。



グリーンクラブラグビースクール

新規入会募集中!練習体験もできます。

1975年設立、50年近い歴史を誇るラグビースクール。OBに山下大悟、廣畑光太郎(九州電力・PR)、中村洋平(サニックス/リコー/立教大HC)、白井吾士(ヤマハ・CTB)、石田楽人(NEC・PR)、梶原晃久(日本協会公認A1級レフリー)などがいます。

生徒数170名(うち女子選手10名)、コーチ人数50名
入会費:なし、会費:14,000円/年(途中入会の場合、月割りあり)
毎週日曜日8:00~11:00中心に活動

コロナの影響により、練習で借りていた日本大健志台グラウンドが2年半使用できず、現在は町田市のグラウンドなどで活動しています。貸し出し可能なグラウンドがあればお知らせいただくと助かります!

プログラミングに挑戦

2020年度に小学校でスタートとしたプログラミング教育は、中学・高校でも順に必修化されているそうです。「プログラミング」という科目が増える訳ではなく、算数や理科などの授業の中でプログラミング的思考を身につけることを目的としているそう。わかるようなわからないような...

小6の息子にバカにされないよう、お父さんもプログラミングの基礎をちょっと学びたい!と思い、息子の付き添いという名目でプログラミング無料体験会に参加してみました。

今回お世話になる「Amic academy青葉



は、プログラミングについての短い説明動画を見ながら、子どもが実際にパソコンを使って、プログラミングを進めていきます。教材は子どもたちに人気のゲームとして知られる「マイクラフト®。」とブロックを組み合わせてつくるビジュアルプログラミング「メイクコード®。」。プログラミングと言っても、アルファベットや数字をかチャカチャ入力するものではな

く、画面上にでてくるブロックに、パズルのように色の違うブロックをいれていくだけで、プログラミングが完成します。

合体ロボットのよう、大まかな行動(命令)ブロックに小さな行動(補足)ブロックを合体させ、ゲームのキャラクターに指示を送って動かすことが基本になります。

プログラミング教室用のマイクラフトの世界では、自由に動ける自分と、プログラミングの命令でしか動けないエージェントというキャラクターがいます。プログラミングブロックを組み合わせて命令を作ります。



▲「マイクラフト」で自由に構築された世界として探索や建築などを楽しめる。

2面に
つづく

プログラミングに挑戦

1面のつづき

作った命令を送ってエージェントを動かして、二人が力を合わせてたからものをさがすのが今回のミッションです。文章にしてしまうと分かりにくいですが、動画として手順を学ぼううちに、ゲーム大好きな息子君はあっという間に理解していました。迷路の中のたから



ものを3コゲットできました！

身近にある大好きなゲームが勉強のツールになっているので、集中力や理解力も高いようですね。遊びと学びが半分半分で、あっという間の1時間。息子君は満足の様子でした。

お父さんはというと、息子の操作を目で追うのに精一杯。基礎の「き」は学べたかな？



青葉台校
青葉区青葉台 1-28-4 まるいビル 101
TEL 045-532-6643
市が尾東口駅前校 11月新規開校予定
青葉区市ヶ尾町 1064-4 横山ビル3F
TEL 045-972-1502



【対象】小学2年生以上
【参加費】無料
【日程】お問い合わせください

<https://hirotarian.ne.jp>



10月登場!!
ご自宅まで
無料配送! ※

「ひろたりにんきっず」が届いたお客様
どなたでも購入できます。 ※廣田新聞店エリア内 送料無料



neighborhood「近所」
生き物 neighborhood
～青葉・都筑区近隣の生き物たち～

トノサマバツタ

バイクで新聞を配達していると目の前を横切る物体が、鳥？

正体はトノサマバツタでした。

トノサマバツタは日本中に生息していて、もちろん私たちの住む青葉区、都筑区にも生息しています。近年の都市化などの影響で見ることが少なくなっています。私が見たのは比較的自然的な多い団地の近くでした。生息場所は主に草原、河川敷で雑食性です。イネ科の食物を好んで食べます。探すときは、ススキやネコジャラシが生えている場所が要チェックです！

か？(笑)

その姿もカッコいいですね、初期の仮面ライダーはバツタをモチーフにしているそうですがトノサマバツタの顔は正に仮面ライダーです！脚力が強く一度飛び立つと羽を広げて50センチも飛ぶこともあります。このバツタの王様を捕まえるのは難しいです。

トノサマバツタをもし捕まえたときは、後ろ足がギザギザで力強く、ケガをする恐れがあるので注意してください。なるべく頭寄りの胸の部分を持つようにしてくださいね。そんななので、私の子どものころは捕まえることができたならヒーローでしたよ！

私も疑問に思っていたのですが、トノサマバツタって緑色とか茶色とかがあるのを知ってましたか？私はてっきり種類が違っていたが、実は同じトノサマバツタなんです。

トノサマバツタは、どのくらい過密な環境で成長したかによって色が変わります。よく目にする緑色のものは、それほど多くの仲間がいないところで育ったおとなしい性格の「孤独相」で、後ろ足が長いなどの特徴があります。多く仲間の中で育った茶色のものを「群生相」と呼び、性格は獰猛(どうもう)です。集団で作物を食い荒らす「飛蝗(ひこう)」を行って害虫扱いされることもあります。育った環境で見た